

## 変わる、地域づくり = Vol.5

問い合わせ先  
地域づくり推進室  
(☎44-33123)

地域づくり推進室では、これからの地域づくりを皆さんと話し合いながら進めています。ここでは、地域づくりの考え方や取り組み等を皆さんにお届けします。

### リーダーがいらない？

「次の会長がなかなか決まらない」「今の若い人にはリーダーシップがない」「役場がリーダーを育てるべき」など様々な団体や自治会などで、リーダーの不在が問題だという声をよく聞きます。

広辞苑では、リーダーには「指導者。先導者。首領。」という意味があるとされていますが、皆さんがイメージするリーダーとはどのような人でしょうか。一昔前のガキ大将、今の時代の会社の上司や代表、若い世代には、アイドルグループなどの芸能人をイメージする人も多いのではないのでしょうか。これらのリーダーをイメージしてみるだけでも、人それぞれのリーダー像があることが分かります。

リーダーと対になる言葉として「フォロワー」という言葉があります。フォロワーには、「リーダーを補佐する人。また、あとに続く人や物。」という意

味があるそうです。FacebookやTwitterなどSNSを利用する人も増え、「いいね」を押してくれる人といった方が馴染みやすいかもしれません。

様々な団体や自治会の人たちの声を聞く中で、フォロワーがいけない事がリーダーが生まれない原因の一つではないかと感じます。リーダーが生まれにくい地域や団体では、事業を行うために、人集めから準備作業など多くの役割が一人に集中し、リーダーが疲弊している状況が見受けられます。一方で、ここ数年、20歳代から40歳代の若い世代が夏祭りなどの地域行事を復活させるケースが増えています。これは「いいね」と言っても後方から見守ってくれる年長者のフォロワーが多くなるという共通点があるように感じています。

簡単に情報発信できる時代、「いいね」を押してあげられるフォロワーが増えることで、地域の中でリーダーが生まれてくるかもしれません。

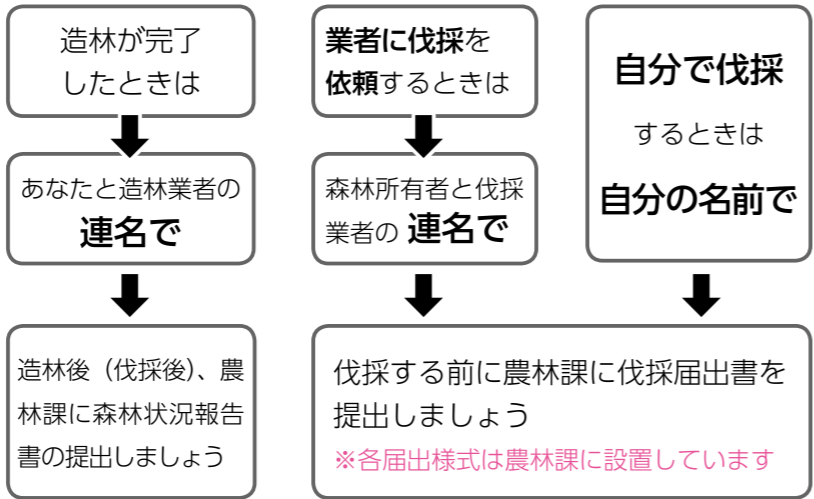
## 森林の伐採には届出が必要ですよ

森林は所有している人の財産であるだけでなく、水源涵養や地球温暖化防止などの役割を果たす貴重な資源です。

森林を適切に維持管理するため、町内の森林の立木を伐採するときは、事前に届け出ることが森林法で定められています。また、伐採後の造林が完了（森林以外に転用する場合は伐採後）したときは、その状況について報告することが義務付けられています。

- 伐採するとき
  - ▼届出時期 実際に伐採を始める90日から30日前まで
  - 造林したとき(転用したとき)
    - ▼報告時期 造林が完了した後(伐採後) 30日以内
- 届出・報告先・圃 農林課 産林務係(内線2213)

### ■届出の流れ



## 森林の開発にも手続きが必要!

森林は公共財でもあるため、許可のない開発は違法となります。次のような森林の開発には事前に各種届出が必要です。

▶保安林での立木の伐採や土地の形状の変更

▶保安林以外の森林での1haを超える林地開発行為(農地・宅地造成、太陽光発電設備設置、採石場等)

☎ 県南広域振興局林務部 (☎48-2426)



## 交番だより

金ヶ崎交番 (☎44-5227)  
永岡駐在所 (☎44-33310)

### 安全・安心なまちづくりの日・全国地域安全運動実施

10月11日は「安全・安心なまちづくりの日」、10月11日から20日までの10日は「全国地域安全運動」が実施されます。この機会に地域の安全・安心について考えてみましょう。

#### ■全国地域安全運動重点項目

- ①子どもと女性の犯罪被害防止  
県内でも声かけやつきまとなどの脅威事犯が発生しています。暗がりや人通りの少ない場所などの通行を避ける、登下校時間帯の見守り活動により被害を未然に防止しましょう。不審な人物を見かけた場合や被害にあった場合は、すぐに警察に通報してください。
- ②特殊詐欺の被害防止  
特殊詐欺の被害を防ぐためには、犯人の電話を受けないことが効果的であるため、自宅の固定電話を常に留守番電話に設定しておくことが非常に有効です。メッセージを確



③鍵かけの徹底  
県では、住宅を対象とする侵入窃盗の約9割が無施錠による被害で、中でも夜間、家人が就寝中に侵入する忍び込みが多数を占めています。また、無施錠による乗り物の盗難も多くみられます。在宅している場合も含め「こは大丈夫」「少しの間なら大丈夫」などと油断することなく、鍵かけを徹底しましょう。

## ふるさとへの風だより

在京金ヶ崎人会 副会長 小澤 忠義 さん  
東京都在住



我が家の猫の額ほどの庭先には、夏野菜を栽培している。特に長夕顔は、種をまいてから発芽まで成長して棚にぶら下がった状態を毎日眺めるのが楽しい。しかし、今年は長雨とその後の日照りの影響か夏野菜は不作のようで、私の庭先も同様これから先も期待できない。金ヶ崎ではどうでしょうか気になります。

### 東京砂漠

この夏、東京地方は7月22日まで1カ月ほど日照時間がほとんどなく雨の日が続いた後、本日まで高温多湿の毎日である。昼中はもちろんのこと真夜中から朝方までもクーラーにお世話になっていく。まさに東京砂漠である。用事のない日中はなるべく外出しないようにしている。近くのショッピングセンターのお休みどころには、開店を待つ高齢者が居所を占拠している。お店で昼食を購入し夕方までおしゃべりをして楽しそうではあるが気になる風景である。

子ども頃の夏の夕立は今では懐かしい風情となった。近所では市で貸し出ししているファミリー農園があり、私の目測で二坪ばかり20区画ほど。耕作している人の話によると賃料は1区画年間2万5千円だそうです。今年の夏野菜は出来が悪いようである。この先秋の野菜、春には玉ねぎ、ジャガイモ等が植えつけられる。耕作者の多くは農家の出身者ではないようで土地提供者の指導を受けながら、私などよりも優れた農産物を作っている。東京の暑さに負けないようにと声援を送る。

在京金ヶ崎人会へのお問い合わせやご連絡は左記へ  
▼連絡事務所(金澤志年) ☎・FAX 044-711-2310  
e-mail skshoukai@gmail.com  
首都圏在住の金ヶ崎出身者やゆかりのある方の入会を歓迎いたします。